2019 年度 本学が単位を付与する学生派遣事業（留学プログラム）一覧

2020 年 3 月現在

プログラム名称	東京都市大学 オーストラリアプログラム（TAP）	東京都市大学＆カンタベリー大学 留学プログラム（TUCP）	デラサール大学 英語短期研修プログラム
対象	学部 1 年生	全学年	全学年
留学先大学	エディスコーワン大学（ECU）または マードック大学（MU）	カンタベリー大学	デラサール大学
渡航国	オーストラリア	ニュージーランド	フィリピン共和国
申込時期	学部 1 年生（入学時）	① 学部 1 年生入学時 または ② 留学出発年の 1～4 月	① 夏期　留学出発年の 5～7 月 または ② 春期　留学出発前年の 11～12 月
現地大学での教育・研究活動	語学・教養・学生交流	語学・教養・専門・学生交流	語学・学生交流
留学時期	TAP18B（ECU）：2019 年 8 月 1 日～11 月 13 日 TAP18B（MU）：2019 年 8 月 2 日～11 月 14 日 TAP19A（ECU）：2020 年 2 月 4 日～3 月 25 日 TAP19A（MU）：2020 年 2 月 11 日～3 月 26 日	2019 年 8 月 2 日～11 月 14 日	2019 年 8 月 1 日～8 月 29 日
単位修得	留学期間中に **12 単位** ※ ※ 認定単位区分は学部によって異なります	留学期間中に **12 単位** ※ ※ 単位認定区分は学部によって異なります	留学期間中に **2 単位** （外国語科目「海外・特別選抜セミナー」）

2020年度 本学が単位を付与する学生派遣事業（留学プログラム）一覧

2020年12月現在

プログラム名称	グローバルCLILプログラム
対象	環境学部2年生
留学先大学	デラサール大学
渡航国	フィリピン共和国(オンライン)
申込期間	2020年4月
現地大学での教育研究活動	語学・学生交流
プログラム時期	9月7日～18日
単位取得	3単位　（「グローバルCLIL」■専門基礎科目■選択 ）
留学の成果	まずは日本で行われる授業で，身近にある環境問題を題材に，自分で解決方法を考えました．その後，フィリピンにおける英語研修では，英語で環境問題を学んだり，日本とフィリピンを比較しながら解決方法についてブラッシュアップしていきました．参加学生は，少人数での集中研修を通して，環境問題や自分の考えを英語でスムーズにコミュニケーションできるようになりました．

2021年度 本学が単位を付与する学生派遣事業（留学プログラム）一覧

2022年6月現在

プログラム名称	グローバルCLILプログラム
対象	環境学部2年生
留学先大学	デラサール大学
渡航国	フィリピン共和国(オンライン)
申込期間	2021年4月
現地大学での教育研究活動	語学・学生交流
プログラム時期	8月2日～20日 9月6日～24日
単位取得	3単位　（「グローバルCLIL」■専門基礎科目■選択 ）
留学の成果	全体を大きく 「問題把握・課題設定」 「解決策の調査・構築」「海外研修の計画とまとめ」 の３つのフェーズに分け,それぞれの段階で必要とされる言語力を体験しながら学ぶ形でプログラムとして実施しました.国内の授業で,身近にある環境問題を題材に,自分で解決方法を考え,フィリピンにおける英語研修では,英語で環境問題を学ぶとともに日本とフィリピンを比較しながら解決方法についてブラッシュアップしました.参加学生は,少人数での集中研修を通して,環境問題や自分の考えを英語でスムーズにコミュニケーションできるようになりました.

プログラム名称	サザンクロス大学英語研修プログラム（SCUP）
対象	学部2年生・3年生
留学先大学	サザンクロス大学
渡航国	オーストラリア
申込期間	2021年12月～2022年1月
現地大学での教育研究活動	語学・国際交流
プログラム時期	2022年2月28日～3月25日
単位取得	2単位　（「海外・特別選抜セミナー」■外国語科目■共通
留学の成果	プログラム参加学生は,オーストラリアにおいて約4週間,語学科目を中心に学びを深めました.オーストラリア滞在期間中は,ホームステイをおこなうとともに,キャンパス内外で実施の各種アクティビティに参加し,国際交流の経験を豊富に積むことができました．サザンクロス大学との交流プログラムは今回の実施が初めての試みとなりましたが,今回のプログラムをきっかけに本学と同大学との交流はより一層強化される形となりました.

プログラム名称	児童学科研修
対象	人間科学部
留学先大学	University of Wollongong
渡航国	オーストラリア
申込期間	2022年7月
現地大学での教育研究活動	語学・幼児教育
プログラム時期	2023年3月19日～3月31日
単位取得	2単位（「海外研修(1)]■専門科目■選択）
留学の成果	日本での事前講義にて、日本とオーストラリアの教育や文化、歴史の違いについて調べ授業内でプレゼンを行ないました。その後、現地ウーロンゴン大学の研修では、幼児教育に関する講義のみならず、先住民族の講義、教育施設の訪問を通して、オーストラリアの教育が生み出された文化的価値や歴史的変遷なども含め教育を理解することができ、深い学びとなりました。また、ホームステイを通して英語力のみならず、異文化への理解も深めることがでました。

プログラム名称	Global CLILプログラム
対象	環境学部
留学先大学	De La Salle University
渡航国	フィリピン共和国（オンライン）
申込期間	2022年4月
現地大学での教育研究活動	語学
プログラム時期	2022年9月5日～14日、2022年9月5日～21日
単位取得	3単位（「グローバルCLIL]■専門基礎科目■選択）
留学の成果	まずは日本で行われる授業で、身近なにある環境問題を取材に、自分で解決方法を考えました。その後、フィリピンにおける英語研修では、英語で環境問題を学んだり、日本とフィリピンを比較しながら解決方法についてブラッシュアップしていきました。参加学生は、少人数での集中研修を通して、環境問題や自分の考えを英語でスムーズにコミュニケーションできるようになりました。

プログラム名称	TAP 2023年2月
対象	都市生活学部、人間科学部、環境学部、メディア情報学部
留学先大学	Edith Cowan University（ECU), Murdoch University (MU)
渡航国	オーストラリア
申込期間	2023年4月
現地大学での教育研究活動	語学・教養
プログラム時期	2023年2月5日・6日～5月24日・25日（ECU） 2023年2月12日・13日＝6月1日・2日（MU）
単位取得	12単位（「Communication Skills」「Reading & Writing」■外国語科目■必修）
留学の成果	このプログラムは日本で語学準備講座と留学準備研修会の準備教育をへて、2年次にオーストラリアで7週間の集中英語講座と6週間の英語開講の教養科目を受講するものです。オリエンテーション、現地大学の学生と交流するアクティビティも用意されています。2023年2月派遣組の留学後アンケートでは91.7%の学生がTAPに満足しており、81.9%の学生が自分の成長を感じています。